

三重県研修報告書

10 番 川口堅志

令和 7 年 3 月 25 日（火）～27 日（木） （3 日間）

25 日 トヨタ産業技術記念館視察

自動車産業の目まぐるしい発展と歴史の移り変わりを目の当たりに似せられました。

八女に何が必要かは、やはり企業の誘致と人材の育成、グローバル事態に対応出来る、幼少期から教育の環境作りが必要不可欠だと感じるところです。

26 日 第 9 回全国自治体議会改革推進シンポジウム参加

駒沢大学名誉教授 大山礼子氏の基調講演

パネリスト 5 名によるパネルディスカッションが行われた。

- 1、政治への新しい入口を
- 2、妊娠出産子育て支援の取りくみについて
- 3、多様性が議会とまちを強くする
- 4、議会改革の推進と多様な人材が輝く議会の実現に向けて
- 5、議会改革の取りくみと改善を続ける議会活動計画

詳細は別紙を添付しています。

あえて若い議員さんを採用したパネルディスカッションで非常に刺激のあるシンポジウムでした。

27 日 あいち航空ミュージアム視察

ここも自動車同様日本の飛行機に対する進歩と、歴史の移り変わりが肌で感じる場所でした。

産業は現在も大きく変化し、なおかつ進歩していく中に、地方だけ取り残されるように思うところですが、何らかのアクションがなければ、現状維持がそれ以下でしかない、八女市になることも避けられない気がします。

今後の八女市は、若年・中年・壮年による、バランスの取れたすべての分野での戦略会議が早急に必要不可欠だと感じるところです。